日刊
磐城日日
發行所 株式會社 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町諸廻51
電話 219番
振替口座仙台 31355番
編集人 高瀬 霞
印刷兼發行人 長瀬 芳郎

# 小名濱町會協議會
# 失業救濟でもむ
## 追加事業の内容未決定

小名濱町議會協議會は去る十八日開催、協議案第一號失業救濟追加事業について、仝第二號公有水面埋立について協議、報告第一號港灣協會總會經過について仝第二号出縣陳情經過について報告を行つたが當日の模樣は大要次の如くである

先ず立花港灣委員長より本紙既報の如く名古屋で開催された港灣協会で行つた小名浜港灣修築問題に關する猛運動の經過を報告後、小野(務)工場誘致委員長より概略次のような出縣陳情の經過を報告した

**小野(務)議員**
小名川の改修も一段落を告げようとしているし、寒さに向つて水中の工事も至難だと思うので簡易失業救濟の轉換繼續と追加事業を要請するため出縣した、護岸工事は二十六年度から認められるのではないかと予想していたところ、意外にも本年度工事として建設省より百萬圓の予算が認可になる模樣を聞知した、この予算の半額五十萬圓は地元負擔になつているが、當町の出費もかなり多く。負擔能力にも限度があるので二十五万圓は縣費で賄つて貰うよう縣當局に接渉したが予算編成後で余裕がないという答辯であつた、そこで今後の對策としては事業の種目を幾種類かにわけるか、または簡易という言葉をなくして縣と打合せ、手續の方法を積極化したら枠を擴大し相當の仕事も出來ると思つているので二十一日から開會される縣會とも結びつけて運動したい、公有水面埋立については江名から陳情がでている模樣であるから小名濱も出してばどうかという意向を聞いた、先願主義になるか、競願の形式になるかは、はつきりしないが競願の場合は縣自体が工事を執行するかも知れないので一應お傳えすると共に對策を講じて頂きたい

**立花議員**

小野委員長の發言をお聞きすると、江名が陳情書を出したから小名浜も出さなければ縣が勝手に處理するぞという風に聞きとれる、大体四千万圓の予算の内一千万圓を小名浜に負擔させ、縣も相當の余徳を受けながら今更勝手な考えを起すのは、もつての外である、内防波堤のあとで船曳場を造り、濡れ手で粟を摑むような思惑を抱くのは、われわれをナメタ仕打である

内防波堤の延長と船入埋立については自分は早くより關心を持つていた、この度名古屋市で開催された港灣總会の際、浜田港務所長より江名町より船入埋立について既に出願され目下自分の手元にあるから小名浜としても陳情書を提出してはどうかといわれた

江名が先願してあつても此の際小名浜よりも出願し共同にて縣にあたり二十六年度に於いて内防波堤三百五十米の築堤と船入の船曳場建設にたいして埋立の構想をねり合併を前提として一應江名に對して小名浜の誠意のあるところを示し、もし協力性がない場合は協同企業の形式をとつてもよいと思つているので委員を選定して江名と交渉を開始するため急速に町会を開催して貰いたい

**小野(務)議員**
自分の云い下手か立花さんの聞きもらしかしらないが、縣は先願とか後願とか區別してはいない、兩方より出願した場合競走になると想像しただけである、江名が出せば小名浜も默つてはいられないので出願したものと仮定して小名浜も出したらどうか、町長の構想を促したわけである

これに對し立花議員は自席より、名古屋の港灣協會に出席中浜田所長から縣の態度を聞いていたので私見を述べたまでゞ小野議員に對する反ばくではない旨を釋明した

**金澤議員**

小野委員長が一寸出縣しただけで、大きな土産を縣から貰つて來たのは慶賀に堪えない、町當局は失業者の救濟事業を厚生課の一部のものが片手間のように取扱つているが波狀攻勢のように迫つて來る時勢の波を見る限りない、他町村に負けない位の枠をとらねばならない大きな問題を厚生課に依存していては心もとないから專門部門を置き町民からケツをたたかれる前に施策を講ぜねばならぬ

**小野(作)議員**

失業救濟事業は厚生部門で取扱つて來たが、長い間の不漁で潜在失業者も多いと想像している、町長や助役や土木監督所長にも失業者の救濟に關し苦言を呈していたが、關心を持つていなかつたので協議案も出さず簡易失業對策で一時凌ぎと追加の連發であつた自由労組からノロシがあがるまで失業者には迷惑しているとか、失業問題は避けた方がよいとか、救濟事業を起したくない、起したら首に引きかかるなどという甘つたるい心から輕視していたので予算の獲得もおそくなつた、本年の頭初から案を立てて待機していたが陳情もなく町民の声も活發でなかつたが町会が大きくとり上げて縣に對し陳情すれば職安も協力し失業問題も緩和されると思う

**小野縣議**
オブザーバーであるが縣とのつながりから參考迄申し上げる予算の獲得が遅かつたといわれたが故樋口町長時代より二十萬乃至三十萬圓は労働部長より貰つていた、昨年九月から呼びかけて本年六月に決定した八千萬圓の失業救濟事業費は炭礦方面が重点的に使用していた、これは小名浜が人的に失業者が少かつたことに原因している、現在本宮に二十万、四倉に十五万、小名濱に二十萬圓を振り向けているが、失業救濟問題は縣自体で解決されない、勞働部が各町村の失業者の枠をきめ職安を通じて國庫から引き出すため予算は労働省が編成している、失業者は土木事業にも振り向けられるので今からでも遅くない、藤原川の改修もその枠に入つている

(更に防波堤の問題に對しても經過と現狀を追加したが省略)

**木村議員**

金澤議員の發言と同樣町當局は失業救濟の觀念が薄く、厄介者使いのようにしていた、協議案は一つ一つとり上げて檢討せねばならない、渋然と論じては駄目だ專門委員会を作つて恒久對策を立てよ

**馬上議員**

從來煙害問題に押されていた傾向があるが今後は課長會議を善用し、追加事業の目標を今後大きくするか少さいものにするか決定したらどうか

右に關し

馬上土木課長より簡易失業救濟事業は繼續すると聞いているが予算が困難である、國庫支出のものなら三分の二貰えると答辯專門委員を選任し失業救濟事業の對策を講じて町會に付議することに一決した

なお船引場建設に關する交渉委員は委員長小野務平氏副委員長立花秀吉、三代義勝の兩氏委員は小野長壽、小野禮一、比佐政種、草野増太郎氏、田島繁夫氏、齋藤誠吾氏小野源右衛門氏である、本日の協議會の欠席者は小野(禮)、飯塚、佐藤(貞)江尻、高木(忠)各議員であつた

# 江名と交渉を開始
## 船曳場建設本格化

小名浜町に於ては江名町三崎に船引場建設を計畫し縣營にて船入りの埋立を陳情する事になり昨日の町會協議會にて決定した江名町と共同出願の交渉委員会を十九日午前十時より漁業組合會議室に於いて交渉委員長小野務平氏、副委員長立花秀吉氏、三代義勝氏、委員比佐政種氏、齋藤誠吾氏、小野禮一氏、草野増太郎氏、小野源右ヱ門氏、田島繁夫氏に浜田港務所長列席の上交渉準備委員會を開催した、各委員より交渉經路について活發な意見の交換があつた結果來る二十一日より開會される定例縣会へ提案することに決定し、埋立については江名町並に三崎部落としても早急に實現を希望しているので一應小名浜町としての意のあるところを江名町に對して披歷し共同にて實現化のために運動するよう交渉委員より小野務平氏、立花秀吉氏、三代義勝氏比佐政種氏、小野源右ヱ門氏を代表に選び即日江名町に出張、町長並に關係筋と懇談的に交渉した

## 國分刑事射撃 大會に出場

去る九月十六日仙台で行われた東北六縣代表の射撃大會では、標点射撃の結果十三人の選手が決定されたが本縣では郡山地區警察國安巡査部長、小名濱自治警察國分巡査部長の二名も加わつている

なお十三名の選手は十一月に行われる全國東京大會に出場する事になつているが仙台の大會では福島縣が準優勝(團体)を獲得した

## 縣教委の廣報車が來町

福島縣教育委員會では廣報車「みどり號」で各地を巡回し普及宣傳しているが、小名浜にも十月二十二日に來町し午後二時四十分より二十分間小名浜第一小學校々庭において、宣傳を行うので多数來聽を望んでいる

## 内郷で祭典 盛大に擧行

内郷町の西宮神社の祭典はきたる十月二十一日、二日の兩日にわたり盛大に擧行されるが二十一日はノド自慢コンクール豫選大會、二十二日は午後六時より賞品を授與し、花火五十發をあげる

長瀬洋裁研究所
小名浜町本町三六

★二十日より二十二日迄
二本立特別興行 磐城座

# 女三四郎

**スタッフ**
原作 小山内雅雄・脚色監督 渡邊邦男

**キャスト**
竹島昌子 川路龍子
新倉 灰田勝彦
黒川八段 廣瀬恒美
醫師 高堂國典

【解說】男装の麗人、柔道三段の歌劇スタアを中心に弱き者を喰いつぶす街のボスとその手先に使われ良心に目覺めるやくざの哀愁と戀を描く華麗な活劇ものである。原作は小山内雅雄、監督は渡邊邦男、主演には松竹少女歌劇のNO・1、川路龍子と灰田勝彦の初顔合せで、助演者には村上冬樹、小杉義男、廣瀬恒美の他、新人隅田恵子、岡部正、塩澤登代路の新登場である。

# サザエさんのど自慢

**スタッフ**
製作 マキノ眞三・原案 長谷川町子

**キャスト**
サザエさん 東屋トン子
劇團支配人 藤間林太郎
肉屋さん 楠木繁夫
煙草屋さん 松平晃
マダム 澤蘭子
富子さん 服部富子
劇團幹部 オリエ津坂
宮城野千鶴 宮城千賀子

【解說】女流漫画家として人氣ある長谷川町子の代表作を映畫化したもの。主演の、サザエさんに扮する俳優の選定には尤も苦心が拂われたが、漫畫のサザエさんに最も酷似した東屋トン子を得て漫畫の映畫化たる雰圍氣描出に成功している。そして、楠木繁夫、松平晃、服部富子、オリエ津坂、宮城千賀子の花形、流行歌手の出演。これに依つて題名にふさわしい音樂的な愉しい雰圍氣を盛り、加えてこれに、本道であるギャグを間断なく織り交ぜて、聞いて愉しく、觀て面白い、一家團らん向のもの。

# 女ばかりの座談會

## 一生の思い出ですもの　新婚旅行はしたいワ

記者　それでは、皆さんの御希望は

E　新婚旅行に行きたいと思います（笑声）

A　ええ結婚式の費用を節約してでも是非實行したいと思います、何も遠くの方に行かなくとも、この近くでもいいのですもの、一生の思い出になることですものね

B　一部の親達はそれを「贅澤だ」と直ぐ決めつけてしまいますけど、多分新婚旅行は金が掛るものとばかり思い込でいるのですよ

C　それはやはり式も盛大に擧げてもらい新婚旅行にも出していただけばこんな嬉しい事はないですけど（笑声）

D　ですから例えば十万圓も式に掛ける所を半分にして残りの一部を旅行の費用に廻していたゞきたいわ、その残りは貯金でもしていたゞいたら結構ですもの

記者　まあ、虫がよすぎますのね（笑声）

E　全く式だけ盛大にしていただいても二人が疲れるばかりでお酒を飲みたがつているのよ、新婚旅行も出來ないくらいならありがた迷惑だわね

記者　二人の式なのですから簡素ながらも意義あるものにしたいものですね

記者　つ事を置き去りにして目の前のことにだけ捉らわれすぎ若い者の考えとか行いとかを頭ごなしにおさえつけ様としている事は本當に悲しい事ですしお互が大きな不幸を背負つているように思えるのです

一同　同感です

## 家庭の民主化はまだ　新舊思想が対立している

### 家庭の民主化について

記者　だいぶ活發な意見が出ましたが父母再教育の必要がありますので、ここのところは絶對お見のがしない様にお家族の方々にお願いしたいものですね、家庭の民主化はどうすれば徹底されるかについてお話を進めていたゞきたい

A　新旧思想の相こくする社會よりも家庭内でこそもつと激しい火花を散らしていると思いますこういう矛盾と懐疑は永い間に於て繼續しているのでお互の内心の闘いだけでは解決するものでもありませんし又そうして得られるものでもないと思うのです、そこでたえず家庭内にいざこざが起きてくる大きな原因だと思いますす、家族全体がこの事にもつと新しい認識をもつべきだと思いますB　子に對して親たちがよりよき理解をもつ事を置き去りにして目の前のことにだけ捉らわれすぎ若い者の考えとか行いとかを頭ごなしにおさえつけ様としている事は本當に悲しい事ですしお互が大きな不幸を背負つているように思えるのです

記者　一同　同感です

## 洋畫は斷然好きです　入場料を下げてほしい

### 近代の映畫について

記者　あまりむづかしいお話しばかりしましたから今度は氣樂な映畫のお話にうつりましょう、皆さんは最近どんな映畫を御覽になりましたか、それから批評も一つ

A　「愛の調べ」はとても素晴しいと思いました、バックの構成や、音樂の効果、俳優の迫力ある演技にはすつかり魅了されてしまいました

E　「哀愁」「汚名」なども強く印象に残つています

A　「細雪」は期待外れでしたねあゝいう高尚な文學價値のあるものの映画化は余程演技力のあるキヤストが揃わない限りほとんど不成功ですね

F　「青い山脈」「山の彼方に」は前後篇とも、笑いあり、涙あり、教訓ありでとても今すぐにどうした親達の古い考え方を、取り除くことは全く出來ない相談だと思います、唯私達自身が新しい時代に生きる女性として、外面だけでなく内面的にもつと豊かな思想をもたなければいけないのではないでしょうかそうすれば次第に幸福な明るい民主的家庭になつてくるに違いないでしょう又それを信じて行きたいと思いますね

C　若い女性の多くは「原節子」ファンの様ね、私はあの理知的で又情熱的で清潔な所が好きですね

B　船乗りの一部の人ではないでしょうか

C　あゝいう人たちは何とかならないものかしら

記者　そういう不心得の者はつまみ出して退場させることですね（笑声）

C　洋畫を見る位の人はやはりエチケットをわきまえているだけに靜かで上品ですね

吹き鳴らしてみたり聞くにたえない下品なことを言う人がいますがそんな時は氣分がこわされて腹立しく、不愉快になる事が屢々あります

B　一部の親達はそれを「贅澤だ」と直ぐ決めつけてしまいますけど、多分新婚旅行は金が掛るものとばかり思い込でいるのですよ

C　それはやはり式も盛大に擧げてもらい新婚旅行にも出していただけばこんな嬉しい事はないですけど（笑声）

D　今迄二、三回あつた様ですが、四圓九十錢で上映された映畫は隨分反響を呼んだ様ですね經済的に惠まれない者や、家事に追われて容易に外出出來ない主婦の爲に慰安として出來れば月二回位、あゝいうサービスをして頂きたいですね

C　映畫の入場料の事ですが、この頃サービスなのでしようけど二本立になりましたが、出來れば一本でもよいからせめて三十圓位でしたら、いゝのを選ぶがさず觀られるのですけど

D　今迄二、三回あつた様ですが、四圓九十錢で上映された映畫は隨分反響を呼んだ様ですね經済的に惠まれない者や、家事に追われて容易に外出出來ない主婦の爲に慰安として出來れば月二回位、あゝいうサービスをして頂きたいですね

## 與謝野（晶子）と石川（達三）　私達の好きな小説家

### 小説の作家と作品について

記者　どんな本を愛讀されていますか

A　石川達三、堤千代

B　林芙美子の「放浪記」も以前耽讀しました

E　宮本百合子もいゝですね

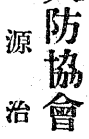
C　與謝野晶子の本はたいてい讀んでいます。あの方の作風の底を流れる自由主義的な浪漫調にたまらなく心をゆさぶられます〝君死に給うこと勿れ〟はふかい感動をもつて讀みました

記者　言論にも思想にもあんなに抑壓のはげしかつた時代においてあれだけの勇氣と情熱を貫きとおした晶子は本當に偉大な女性であつたと思いますねあの方の一生の姿は今後の私たちの生活の中に多くの教えと勵ましをあたえてくれるような氣がします

F　私は時間にあまり余裕がありませんので、せい〳〵婦人雜誌位ですの、そしてスタイルの本ばかりです

E　石坂洋次郎の作品は輕快な諷刺調や諧謔味があつて健康そのものね

記者　それではだいぶ時間も經過しましたのでこの辺で切り上げますが、今後皆さんが、新時代のトツプを切つて文化的な明るい家庭の人となれる事をお祈りしてこの會を閉ぢたいと思いますたいへん御苦労様でした



## 小名浜海上保安部盛大な昇格式　官民有志百數十名出席

（既報）小名濱海上保安部では六月一日付で署より部に昇格したので保安部及び保安協會支部共催にて十八日午後三時より昇格式を全部に於て擧行した

當日は官民有志百數十名出席、遠山初代部長の挨拶、第二管區高橋檢査部長、小名濱町長（野崎收入役代理）三代保安協會支部長兼小名濱漁業組合長、関内代議士、蓮沼縣會議長菅原町會議長、平地裁高橋檢事の祝辭、參議院議員、前福島縣知事石原幹一郎氏、大竹福島縣知事等の祝電披露後盛大な祝宴を開いた

## せつ盜二件

十月十七日午前一時より三時頃までの間に小浜町字古港㈱鐵工所倉庫常八氏は砲金製船具十三貫餘（時價四千圓位）を窃取された

郡山市虎丸町一四三番地伊藤明（二一）は去る十月一日午后一時頃吹矢所在の営組飯場より李軍男さん及び劒柄照男さんのワイシヤツ及外國人登錄證明書等八点（時價五千五百圓相當）を窃取したが、去る十月十五日川崎市中島町二―五九六番地收野松吉さん方にて川崎市警察署巡査庄司正男氏に逮捕され湯本署に護送された

## 光から闇へ

コソ泥捕わる

小名濱町船引場二七漁夫三條金治外二名は去る十五日夜小名浜町定西、高木煙草店々舗に侵入、光四十個を窃取し十七日小名濱町署高橋刑事に逮捕された

## 湯本秋季清潔

湯本町では來る二十二日秋季清潔を實施するので各戸洩れなく住居の内外を清掃し便所の周圍及下水は念入れに清掃する様町民に要望している

## 人事消息

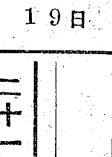
出生　古港一〇〇柳内ジン（一九）長男義久さん▽上町七小野清太郎（三〇）長男敏夫さん

死亡　野田字八合四六永山先吉（九）

## 天氣豫報

【本日】北よりの風だいたい晴ですが夕刻一時曇り明日北よりの風曇がちの天氣となりましよう

【海上】一兩日おだやかな方ですが明日午後波立ちましよう



19日

【小名濱青果市場】

| | | | |
|---|---|---|---|
| 丸大根 | 一五―二二圓 | ねぎ | 四六―五二圓 |
| 長大根 | 六―二〇圓 | へらな | 一三―一八圓 |
| 人參 | 六五―七五圓 | なす | 一六―二二圓 |
| さつま | 二八―三二圓 | 白菜 | 一五―二七圓 |
| いちぢく | 一個二―四圓 | 柿 | 一箱　六六〇圓 |

（小名濱魚市場）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 鰹 | 一三〇圓 | たこ | 一六〇圓 |
| さば | 二〇〇圓 | はも | 一〇〇―一二〇〇圓 |
| えび | 五二〇―六八〇圓 | さけ | 七五〇―八〇〇圓 |


皆樣待望の
荷入靴ゴム印のタヌキ印

ゴム靴はタヌキ印に限ると定評のあつたことは皆樣既に御承知のことゝ存じます
此の度会社は陣容を一新して花々しく斯界に再度デビー致し前製品に劣らぬ優秀な製品を造り一般に賣出されました
弊店は当地方唯一の販賣店であり此の度多量入荷致しましたから以前に倍して御引立あらんことをお願い致します

タヌキ印　三馬印　代理店
小島ゴム店
小名濱町本町六二
電話三四〇番

貸事務所（電話付）あり
店舗向、貸間にても可
姓名在社

二十一日二十二日
秋季清潔大掃除
除に犠性的大奉仕
町内を巡回して皆樣の求めに應じ消毒を致します
料金三十圓より
營業種目
室内消毒・煙突掃除
便所消毒・便器清掃
小名浜町定西二七二
福島縣衛生火防協會
鈴木源治

（1951）昭和26年
発行　土木日記　建築日記　電氣日記　機械日記　化學日記　鉄道時報局　保線日記
定價各110円
小泉屋書店
本町二番　浜町一番　名話二
小電
目下発賣中
賣切レヌ内豫約申込下サイ